

鹿児島県漁海況週報

平成25年3月7日発行(2月28日～3月6日)
第2496報【旧暦:1月19日～1月25日/月齢17.8～23.8/潮汐:中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、3月6日現在、屋久島御崎の北6.4マイル付近にあり、接岸している。

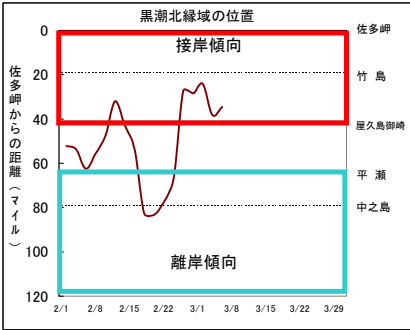
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、3月5日現在、74マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、与論で0.1～0.3℃降温し、与路島では変わらず、その他の海域で0.3～3.5℃昇温した。

平年比較では、竹島、笠利崎で“著しく高め”、黒潮流域、屋久島御崎、中之島、与路島で“かなり高め”、鹿児島で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.9	+0.8	+0.8	かなり高め
鹿児島	15.0	-0.1	-1.0	やや低め
佐多岬	17.9	+0.8	+0.2	平年並
竹島	21.4	+3.5	+2.2	著しく高め
屋久島御崎	22.5	+0.3	+1.9	かなり高め
中之島	22.5	+0.7	+0.9	かなり高め
笠利崎	22.4	+0.6	+1.6	著しく高め
与路島	21.4	+0.0	+0.7	かなり高め
与論	21.2	-0.3	+0.1	平年並
飯海峡	15.9	+0.4	-0.8	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は3/6～7
串木野～那覇定期客船観測は3/6

【漁況】

○定置網

甌島海域では、週計でメジナ(0.6～1.5kg)が500kg、ウスバハキ(2kg)が200kg、アオリイカ(0.5～3kg)が20kg、フエキダイ(1.5～2kg)が20kg、ヒラスズキ(1～3kg)が20kgの入網。また、スルメイカ(400g)が80～100kg/日、クロダイ(1kg)が1日のみ100kgの入網。西薩南部海域では、1日のみブリ(4～5kg)が250尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、1日のみスルメイカ(200～300g)が1000尾、ブリ(7～8kg)が50尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でクロマグロ(70kg)が1尾、イサキ(1～1.5kg)が200kg、アジ(10cm前後)が60kg、ブリ(6～8kg)が20尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で49統がスルメイカ、カクチイワシ、ブリ主体に20トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、ウルメイワシ、ブリ主体に3.8トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～2箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大ビを100～133箱/統・日の漁。屋久島海域では、大ビを62～175箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ平均的漁況は下記表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

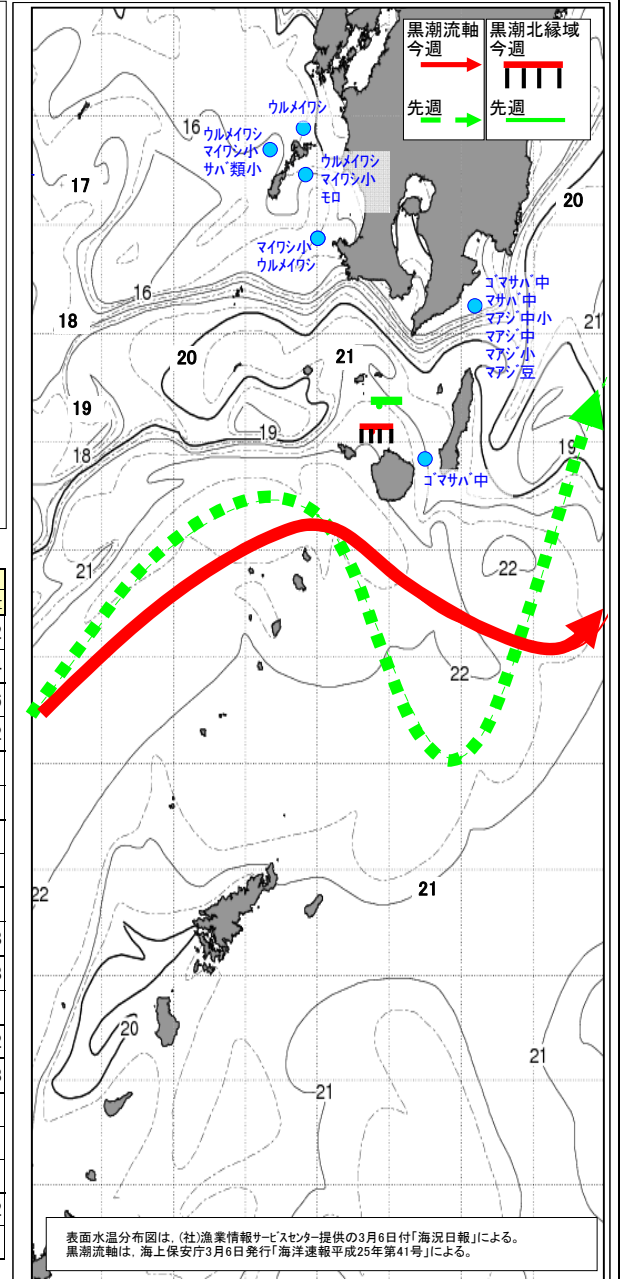
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2443報)							
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量			
旋網	阿久根	大	5	44	野間池沖 甌西 甌東 縄瀬	ウルメイワシ43	マイワシ小35	サハ類小9	8.7	4	31	2	12
		中	6	24		ウルメイワシ66	マイワシ小15	モロ6	4.0	6	50	6	24
	枕崎	大	5	150	内之浦沖	マアジ中小43	ゴマサハ中23	マアジ中11	29.9	0	—	1	76
		中	14	434	内之浦沖 島間沖	ゴマサハ中43	マサハ中29	マアジ中9	31.0	4	41	12	372
	内之浦	中	2	5	内之浦沖	サハ類中47	マアジ小21	マアジ豆21	2.6	0	—	0	—
	山川	中	0	—					—	0	—	0	—
計	大	10	193					19.3	4	31	3	88	
	中	22	458					20.8	10	91	18	396	
東海旋網	阿久根	0	—					—	0	—	0	—	
	枕崎	1	2		メダ189			1.6	0	—	2	498	
棒受網	阿久根	12	16	阿久根沖 長島	ウルメイワシ79	カクチイワシ15		1.4	12	8	18	18	
	内之浦	0	—					—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	49	20		スルメイカ47	カクチイワシ20	ブリ14	0.4	44	14	56	32	
刺網	阿久根	大	0	—				—	0	—	0	—	
		小	2	15		カツオ中59	カツオ小25	カツオ大16	7.5	1	14	0	—
カツオ平均・海外旋網	海旋	1	654		カツオ中59	カツオ小22	キハダ14	654.0	1	664	0	—	
	山川	中	8	44		カツオ大37	カツオ小32	カツオ中27	5.5	2	9	1	2
	海旋	0	—					—	3	793	0	—	

○パッチ網

西薩海域では、0.4～3トン/統・日の漁。

○その他

甌島海域では一本釣りの週計でクロメジナ(0.6～2kg)を30kg、メダイ(0.6～4kg)を100kg、メダイ(1～7kg)を50kg、ムツ(0.3～3.5kg)を60kgの漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(0.5～2kg)を5尾/隻・日、メジナ(1kg)を30kg/隻・日、曳縄でサワラ(0.5～1kg)を30kg/隻・日、延縄でアカアマダイ(200～300g)を30kg/隻・日、キダイ(300～500g)を30kg/隻・日、ごち網でメダイ(200～400g)を200～350kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でメダイ(2～3kg)を14尾/隻・日、一本釣りでメダイ(800～900g)を多い船で40尾/日、曳縄でカツオ(4～5kg)を10尾/隻・日、刺網でヒラメ(1kg)を30尾/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでメダイ(1kg)を5～6尾/隻・日、ヒラメ(1kg)を5kg/隻・日、メダイ(200～300g)を10～20kg/隻・日、ハモ(500～600g)を多い船で30kg/日の漁。熊毛海域では、一本釣りでメダイ(3kg)を5～6尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの日帰り操業でチウオ(1～2kg)を15～70kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の3月6日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁3月6日発行「海洋速報平成25年第41号」による。